

くのいち夜伽修行

〜修行相手は僕の兄でした〜

フルカラー
70P





忍者の里で共に育ってきた
幼馴染のいち娘の紫苑

嬉しい、ありがとう

やっぱり紫苑には
かなわねえや

ふふっ、心配ないよ

一流のくノ一になるために待っていたのは
女の技を磨く夜伽修行だった。



しかし師匠が夜伽修行の相手に指名したのは僕の兄貴だった。



僕の目の前で女の技を磨き、
無垢な娘は少しずつ、くノ一になっていった。











ドキドキ

お、俺と...？

え...？

女の技...ですか？

そんな、俺とのはずが兄貴と...？

ではひゅうが、紫苑、その布団で始めなさい

新蔵も良い機会だから
修行に立ち会って学ぶが良い

本来なら修行を共にしている新蔵と
一緒に学ぶはずだが、新蔵はまだその経験が無い。
だがひゅうがはもうそちらの修行を始めてしばらくたつ。
しっかりとお前に教えてやれるだろう。

うむ、確かに通例より早い。
だが、心配するな。ひゅうががおる。

でも師匠...アタシまだ心の準備が。
通例ではまだ数年先のはずでは...



さ、布団に来るんだ

ぐっ

あっ



よ、よしっ！

俺が優しく
教えてやるぞ紫苑！



やっ

ぐいっ



大丈夫だ。俺に任せておけばいい

ひ、ひゅうが…
ちよ、ちよっと待って…

くのいち夜伽修行

く修行相手は僕の兄でしたく



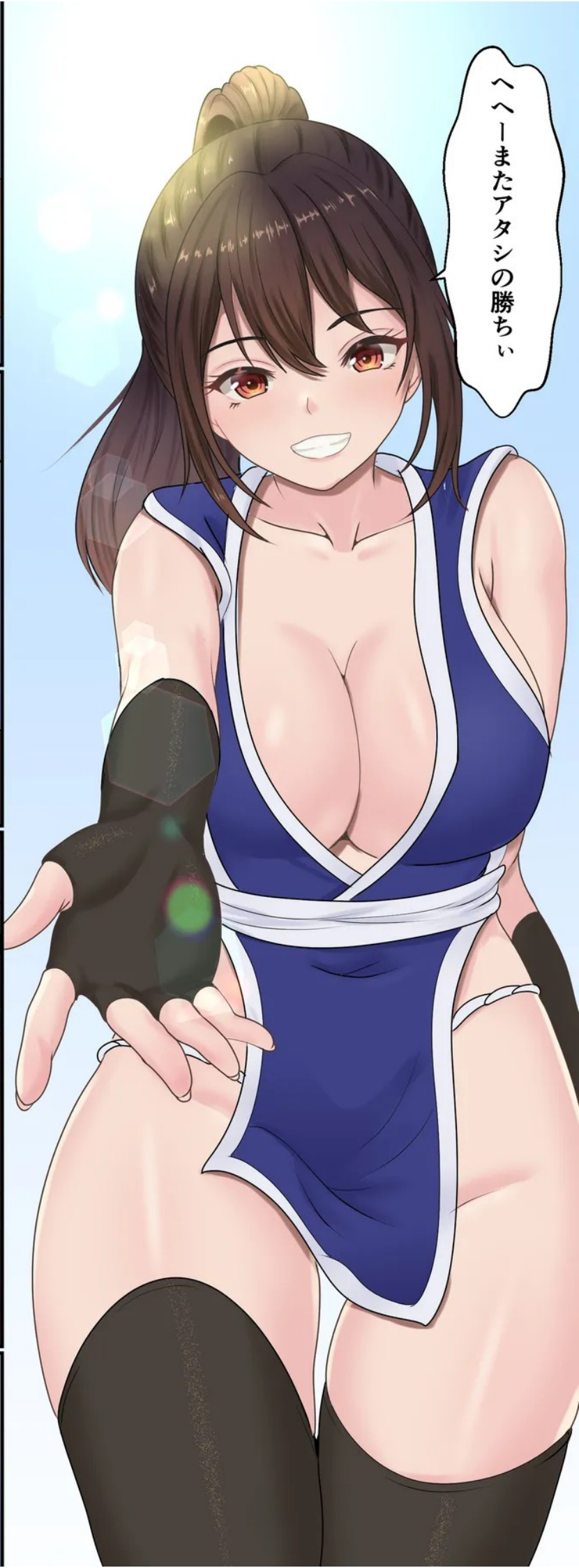


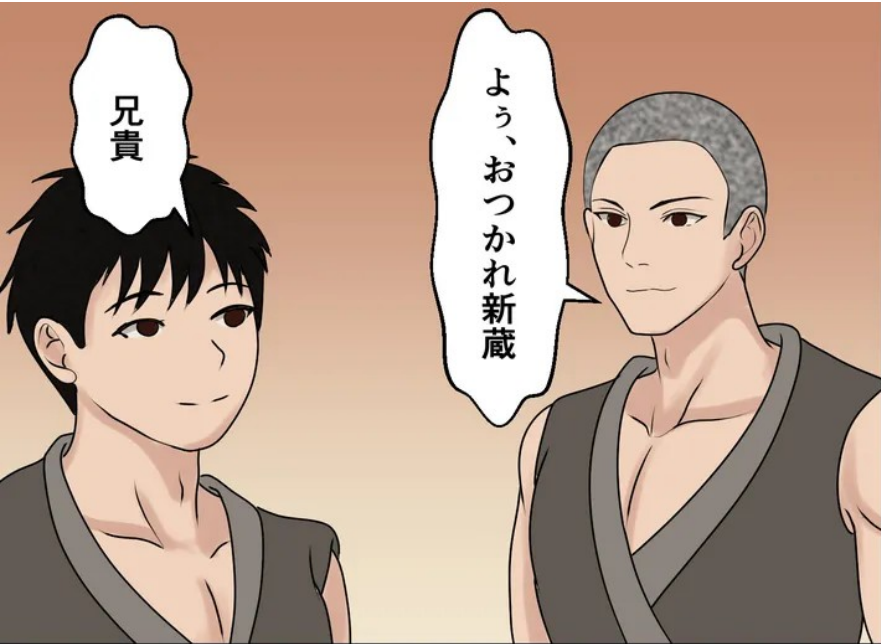
時は群雄割拠の戦国時代。
人里離れた山奥。

大名に仕え、覇道を補佐するため、
多くの忍者の卵が日々修行に明け暮れる忍者の里。

ここにも、一流の忍者になるため
幼い頃から共に切磋琢磨してきた若者がいた。







本当に美しくなった

フフッ

顔も身体つきも、あんなに良い女は
麓の城下町にもめったにいないぞ

そ、そうかな…

ブクッ

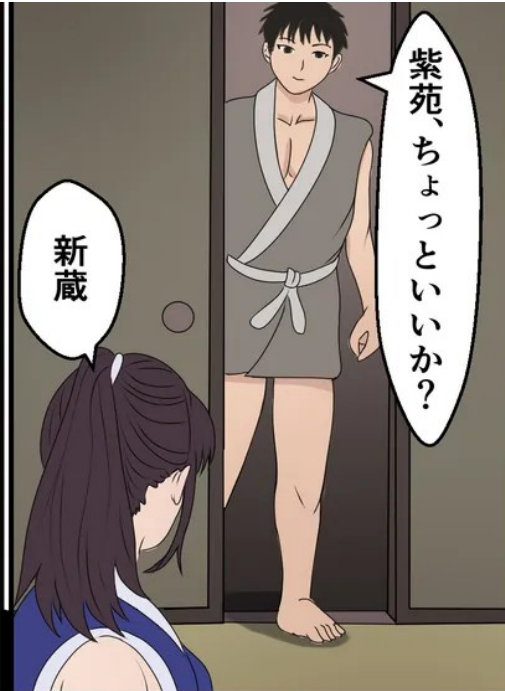
おいおい、なんだよ興味無しか？

まあお前はまだ童貞だからな。
今度、町に行った時に女郎を抱いてきたらどうだ？
女を悦ばせる技も忍者には大切なんだからな。

わ、分かってるさ、うるさいな！

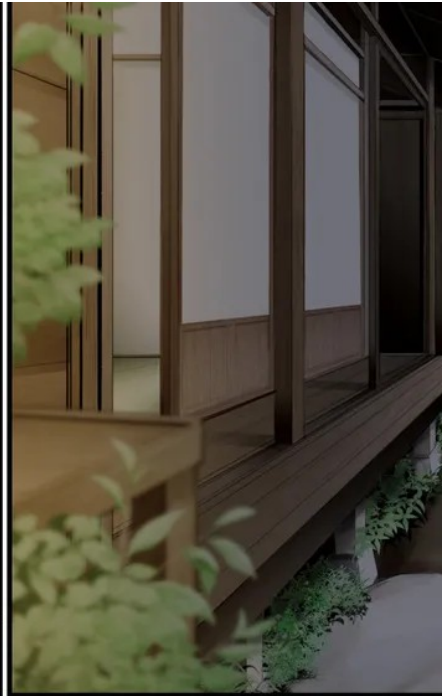


これ…
こないだ町に使いに行った時の土産…



紫苑、ちょっといいか？

新蔵



うむ、年頃の女への
土産になるものをな

なるほど、それでしたら
こちらなんかどうでしょ



異国の指につける
飾りらしいんですがね。
なんでも想い人に贈ると、
想いが成就するそうですよ。



いらっしやいませ！

お客さん、何かお探しですか？

ほ、ほう！
よ、よし、じゃあ
これくれ！

へい！
ありがとうございます！



紫苑、ひゅうが、新蔵。
ワシがお前たちを鍛え始めて
早10年以上が経った。

よくぞここまで成長した。



特に紫苑。お前の強さは
里の中でも随一だ。
一流のくノ一になれる素質がある。

じきに実任務にも出れる実力だろう



ただし美しい容姿を持つくノ一は
女の技も覚える必要がある。

そこでだ

紫苑にもくノ一としての女の技の
鍛錬を始めてもらうことに決めた。





え……？



女の技……ですか？

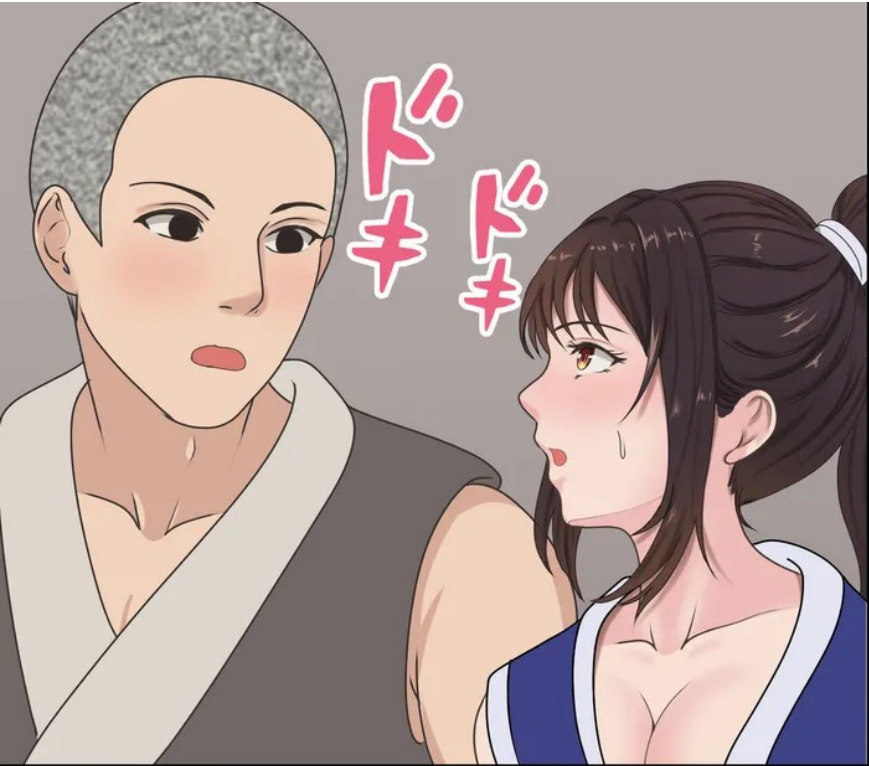


うむ、確かに通例より早い。
だが、心配するな。ひゅうががおる。

本来なら修行を共にしている新蔵と
一緒に学ぶはずだが、新蔵はまだその経験が無い。
だがひゅうがはもうそちらの修行を始めてしばらくたつ。
しっかりとお前に教えてやれるだろう。



でも師匠……アタシまだ心の準備が。
通例ではまだ数年先のはずでは……



お、俺と・・・？



新蔵も良い機会だから
修行に立ち会って学ぶが良い

ではひゅうが、紫苑、そこの布団で始めなさい



そんな、俺とのはずが兄貴と・・・？



さ、布団に来るんだ

ぐっ

あっ



俺が優しく
教えてやるぞ紫苑!

よ、よしっ!



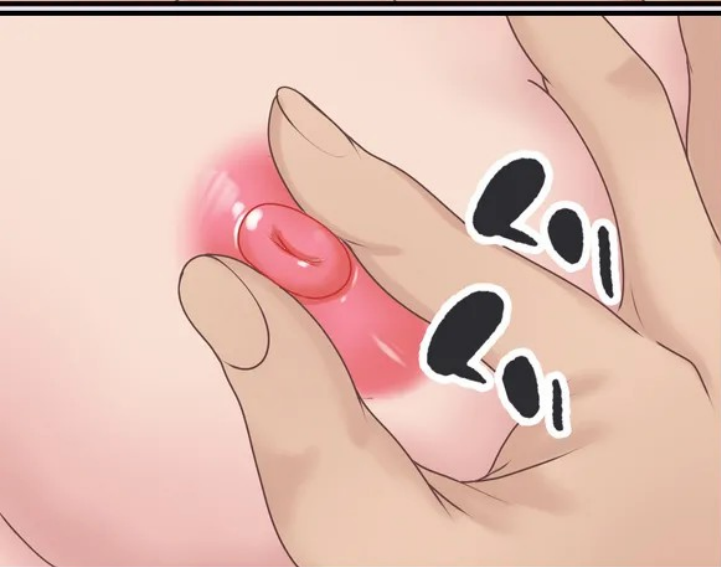
やっ

ぐいっ



大丈夫だ。俺に任せておけばいい

ひ、ひゅうが…
ちよ、ちよっと待って…



Xixixixi...



やあつ

あつ！

すりすり

ぎゅむ

うあつ！

ぴちゃ

ロロ

ちゅっ
ちゅるる



紫苑のここ、
もうすっかり濡れてるぞ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

はッ

はッ

はッ

や、言わないで

ぐにゅ
ぐにゅ

ほら、ここ気持ち
良いだろ？

ぬちゅ

ぐちゅ

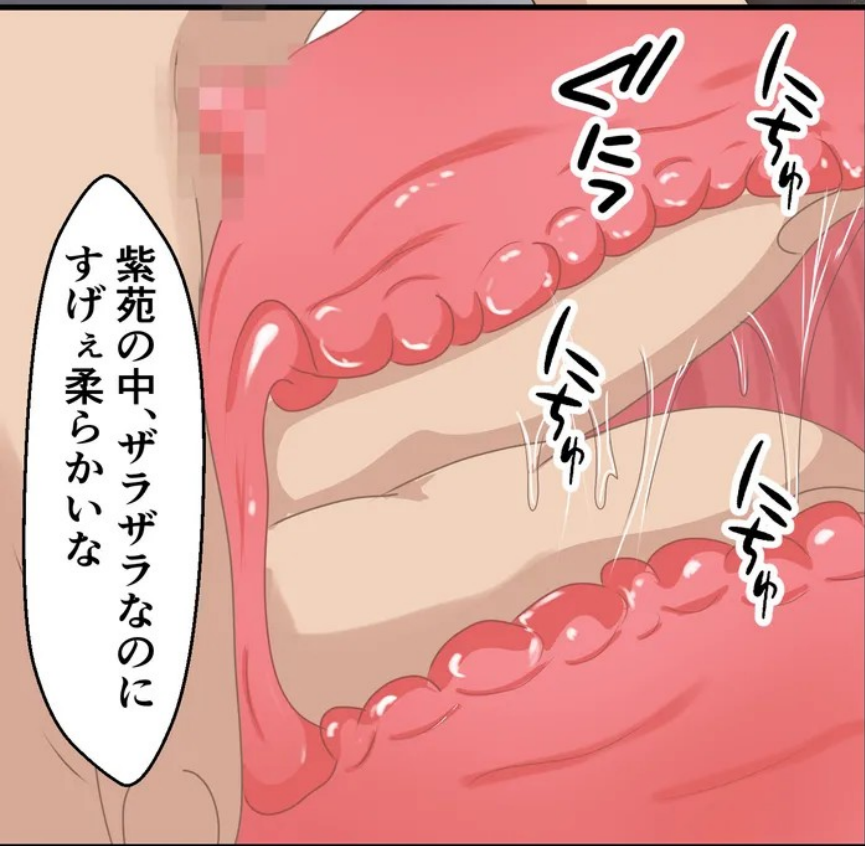
あッ♡

あッ♡

ん♡



スケベな音が部屋に響いてるぞ



紫苑の中、ザラザラなのに
すげえ柔らかいな





ちよ、やめっ

汚いからっ!



えっ、
ちよっと!

ぐいっ



じゅる



ズ

そこ吸っちゃだめええ

ズ

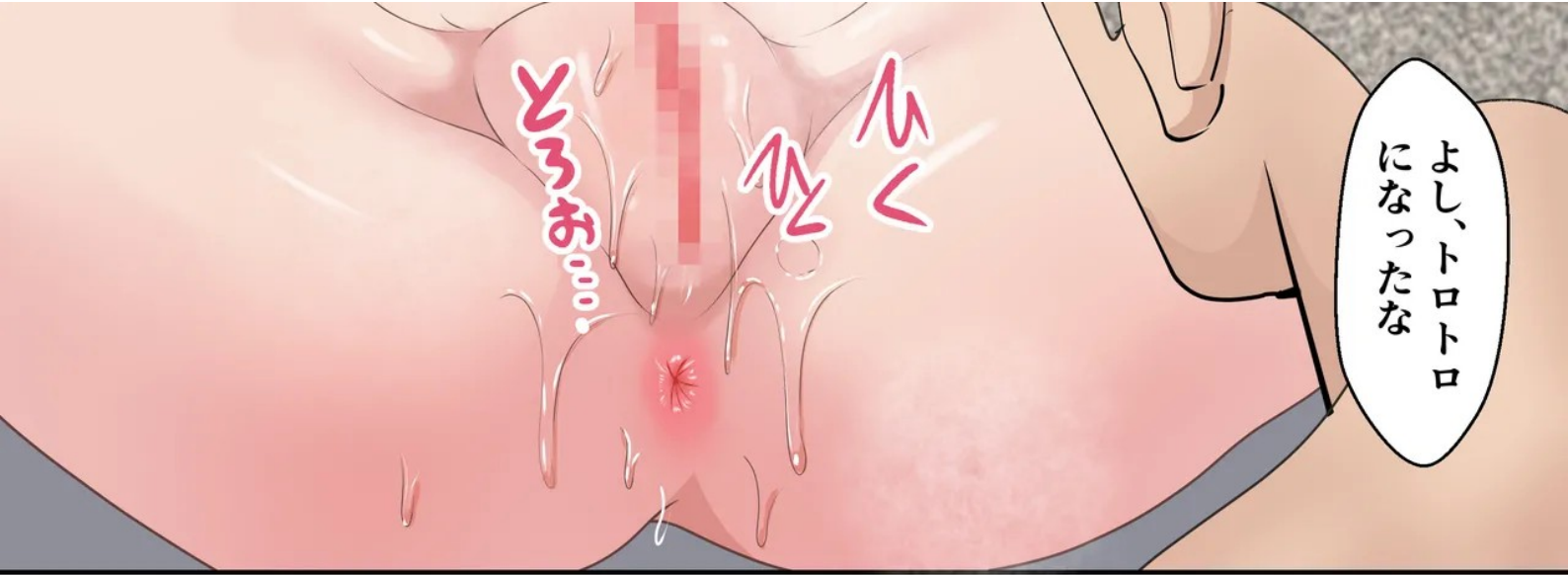
ふあっああっ



ちゅうう

ビクッ

ビクッ



よし、トロトロ
になったな

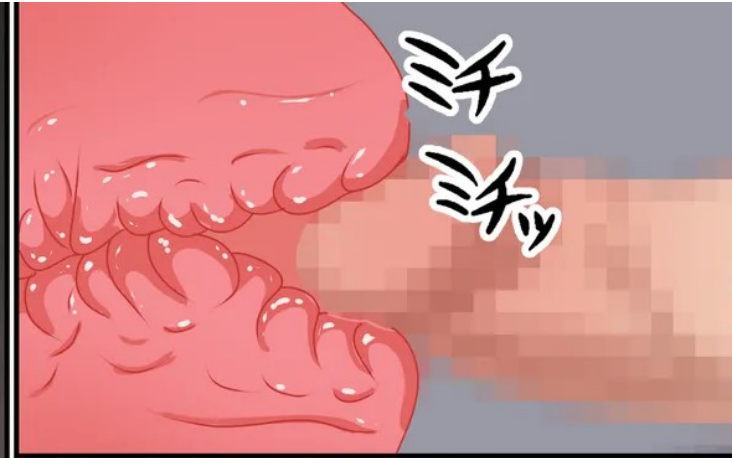
んく
んく
とろあ……



じゃあ紫苑、挿れるからな

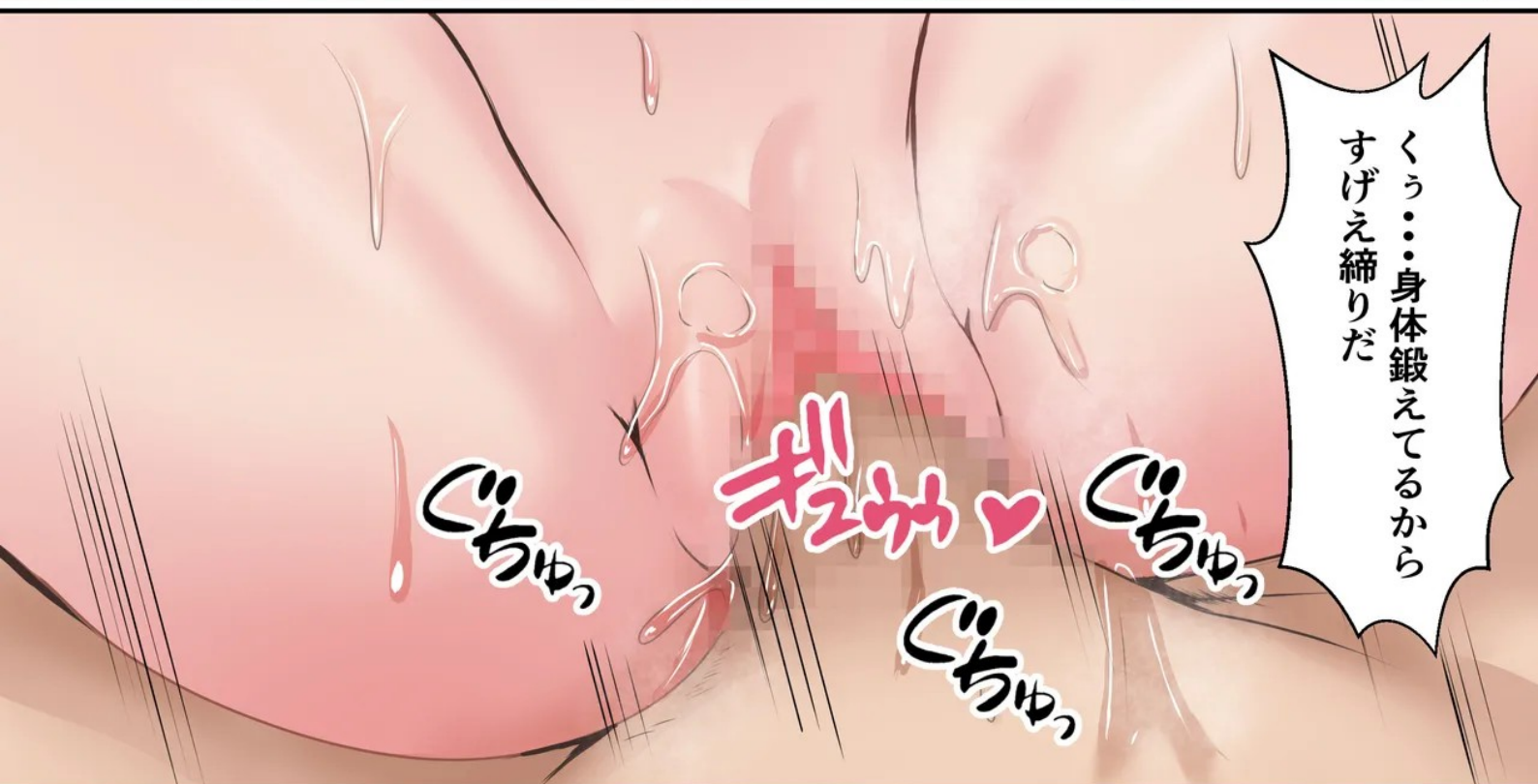
はッ
はッ
はッ

そ、そんなに
大きくなるの……？













バン!!

びん

ドクン

お腹に熱いの入ってきてるっ

あっあっ

はー!!

はー!!

カッ

ブルブル



4日後

ふう、やっと町に着いたな

へい、いらっしやい！

あ、こないだのお客様！
今日は何にいたしましょう？

羨ましいですなあ。
おなこ
女子は抱かれれば抱かれるほど
相手の男への想いが強くなりますからな！

沢山可愛がって
あげてくださいな！

避妊丸薬を60日分もらえるか？

あれま！避妊薬ですか！
どうやら先日の指輪の効果が
しっかり出たんですかな！

う、うるさい！あの娘は
そんな淫乱な女子とは違う！
さっさと会計しろ！

へへへー！

さらに四日後



ご、ごめん！

アタシそろそろ
部屋に戻るねっ…

毎晩…か

順調ってなんだよ…

よう新蔵、帰ったか

そ、それで、
紫苑との修行は…？

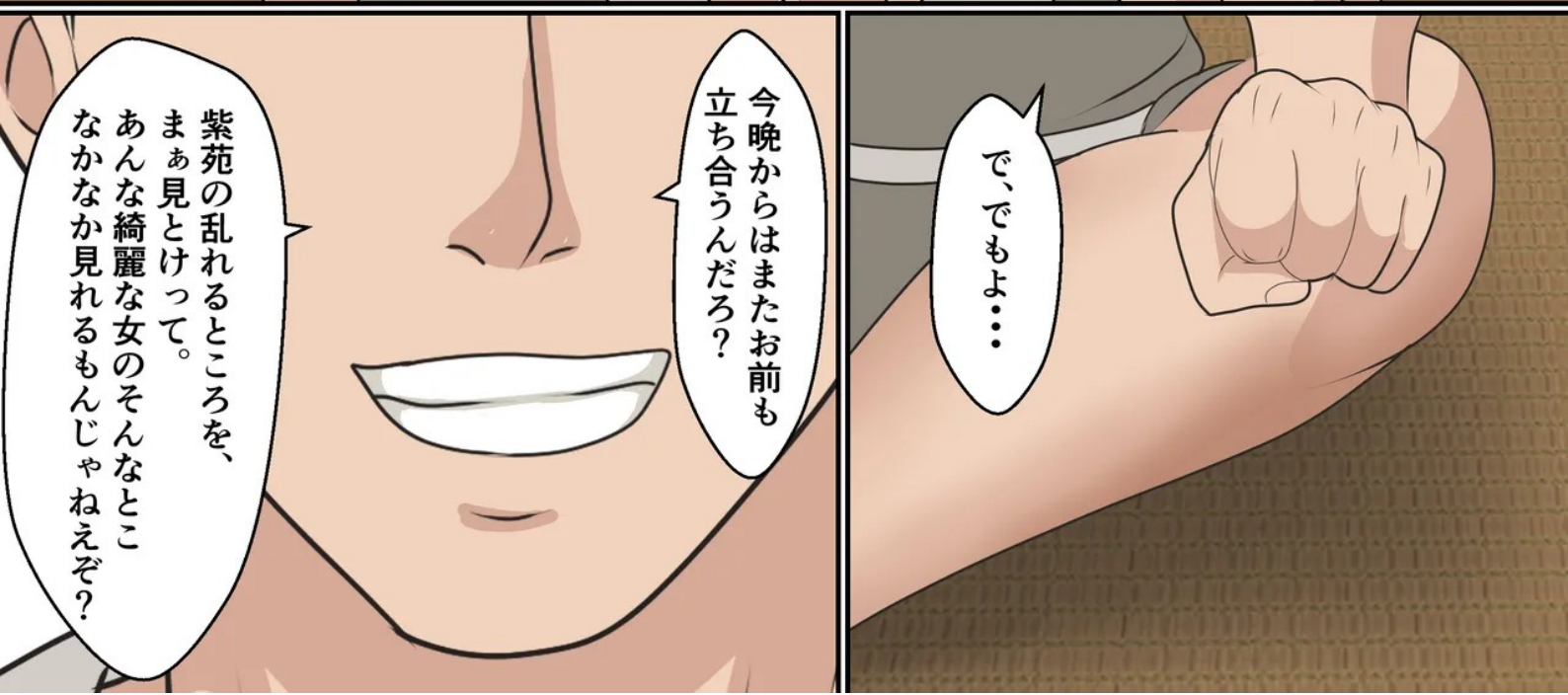
一週間くらいか。
町はどうだった？

うん、まあ特に
変わりなかったな

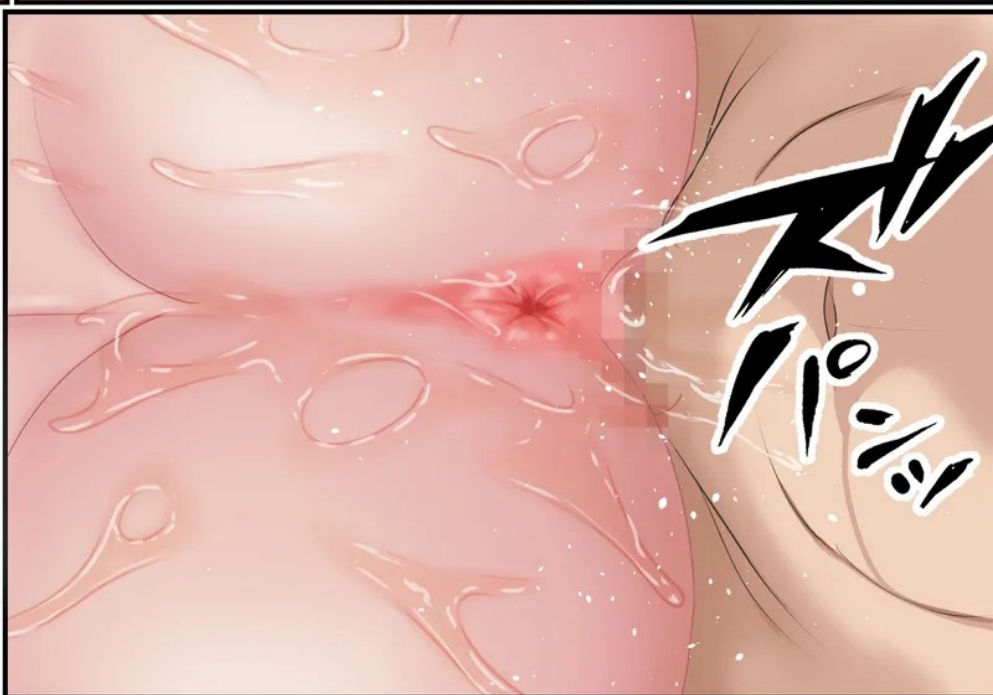
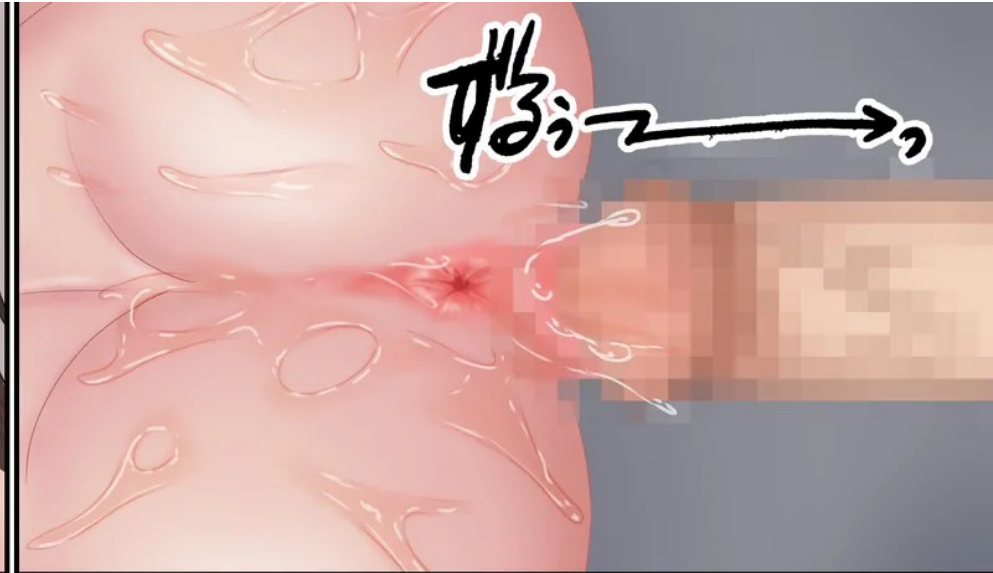
おお！そのことよ！

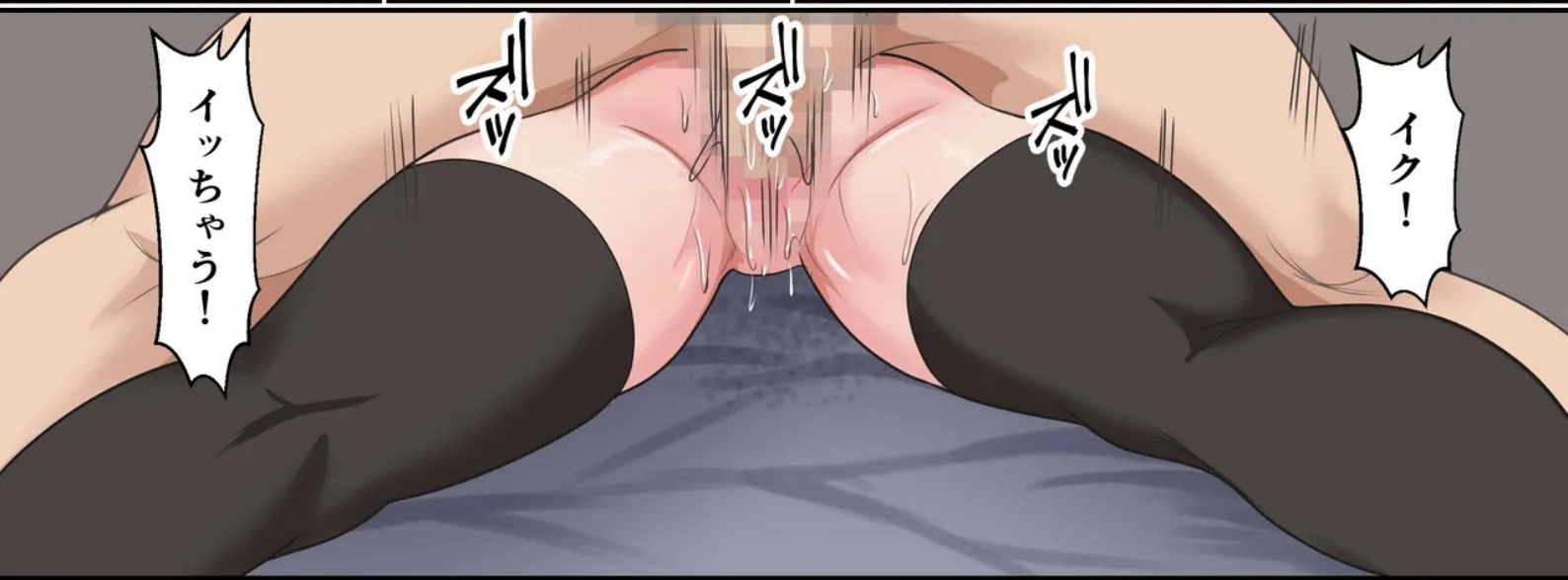
やっぱり紫苑はすげえよ。
あっちの才能も大有りみたいだよ。

初体験からたった一週間なのに、
毎晩数時間、もうイキまくりの
よがりまくりさ！













あああああああ！
出ちやうううう！

びん♡

びん

びん

びん

びん

びん

クソ…
見ただけで出てしまった

びん



こ…こんなの…

ぐっ



びん

びん

兄貴の言った通り

ほら、足上げて。
一番奥沢山
突いてやるぞ

紫苑は本気で
男女のまぐわいを
楽しんでいる
ようだった

あっ！

奥！
奥きもちい！

この一週間の間に何があったのか、
想像もつかないほどの

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

ズッ
ズッ
ズッ

乱れっぷりを僕に見せた。

あああ、また大きい声
出ちゃうう！

ふーッ

ふーッ

ふーッ



剣術でも忍術でも、
どんな男にも負けない紫苑が



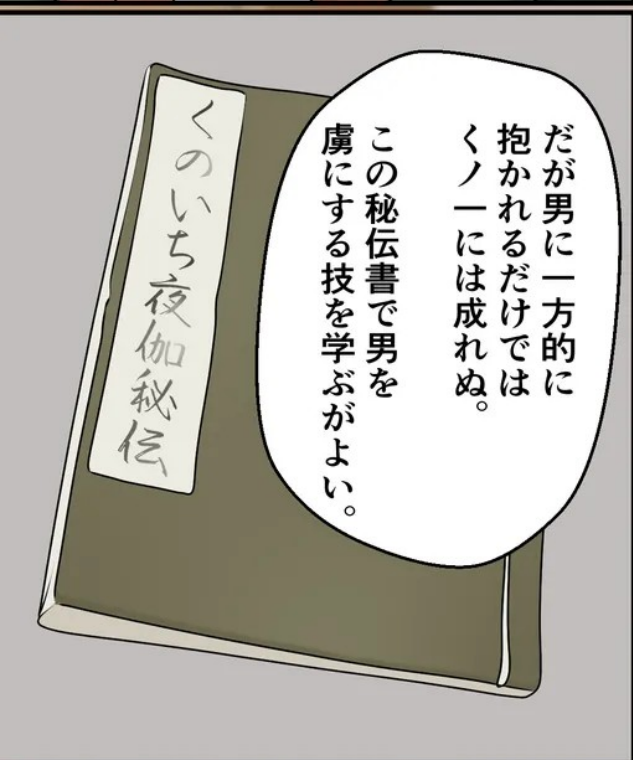
兄貴の肉棒に
なすすべもなく

屈服させられている
ような光景だった。





紫苑よ。
この一週間ほどで
男女の交わりが
どのようなものか
分かったであろう。



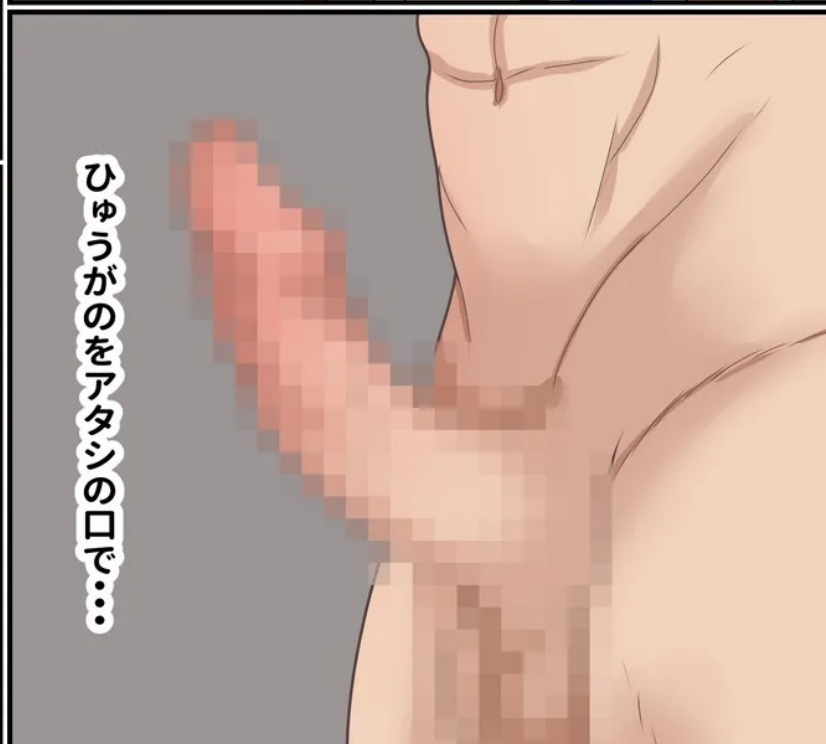
だが男に一方的に
抱かれるだけでは
くノ一には成れぬ。
この秘伝書で男を
虜にする技を学ぶがよい。



く口淫・尺ハ

男性器を口や舌、喉を使って愛撫をする技である。肉体的な快感なく、男性の征服欲を満たす精神的な快楽も与える。

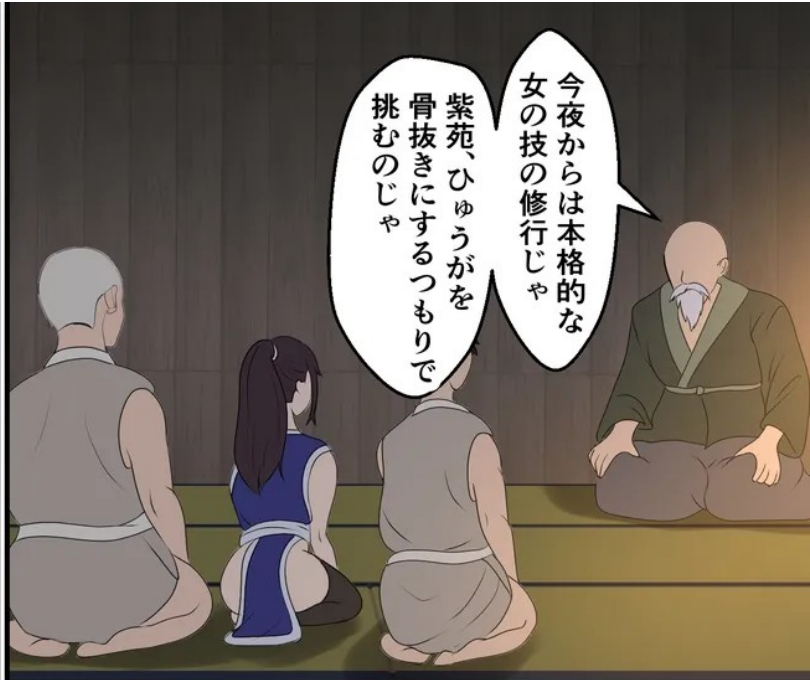
まずは男性器の先端の膨らんだ部分(亀頭)を、唾液でしっかりと濡らした上で舌や喉奥の粘膜を使って丁寧にこすり...





はい

パサッ



今夜からは本格的な
女の技の修行じゃ

紫苑、ひゆうがを
骨抜きにするつもりで
挑むのじゃ



頼む...

あ、ああ...

ごん...



わあ...
目の前になるとすごい男の匂い...

ちゅ♡



気持ちよくして
あげられるように頑張るね

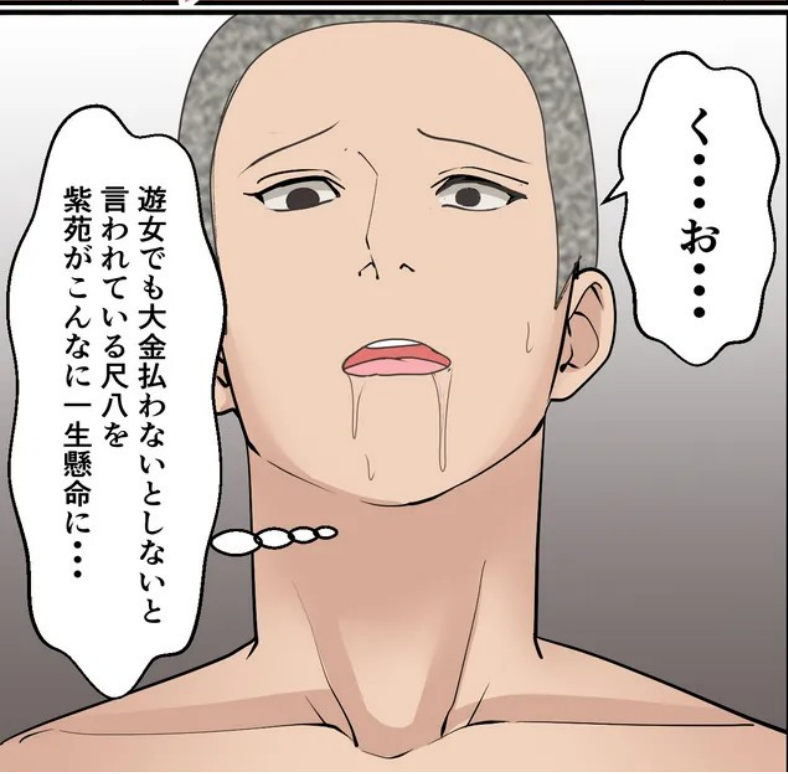
ドキ
ドキ



口淫・尺八をする上で最も
気をつけるべきことは、
男性器に歯が当たらない
ようにすることである。



口内の温かさをしっかりと
男性器に伝えるように、
舌や口内で包み込むようにすべし。



遊女でも大金払わないとしないと
言われている尺八を
紫苑がこんなに一生懸命に...

く...お...







く接吻く

男を籠絡するくノ一の技においては、
接吻は自ら積極的にするべきものではなく、
男にせがませることが肝要である。

ひゅうが…

ひゅうがっ

接吻に関しては、決して女の方からしてはならない。
接吻は男女の交わりにおいて、
最もお互いへの好意を示すものである。

くぽっ
くぽっ
くぽっ

い、嫌かな？

もっと口、
つけていい？

ああ、もちろん
いいぞ…

ちゅ♡

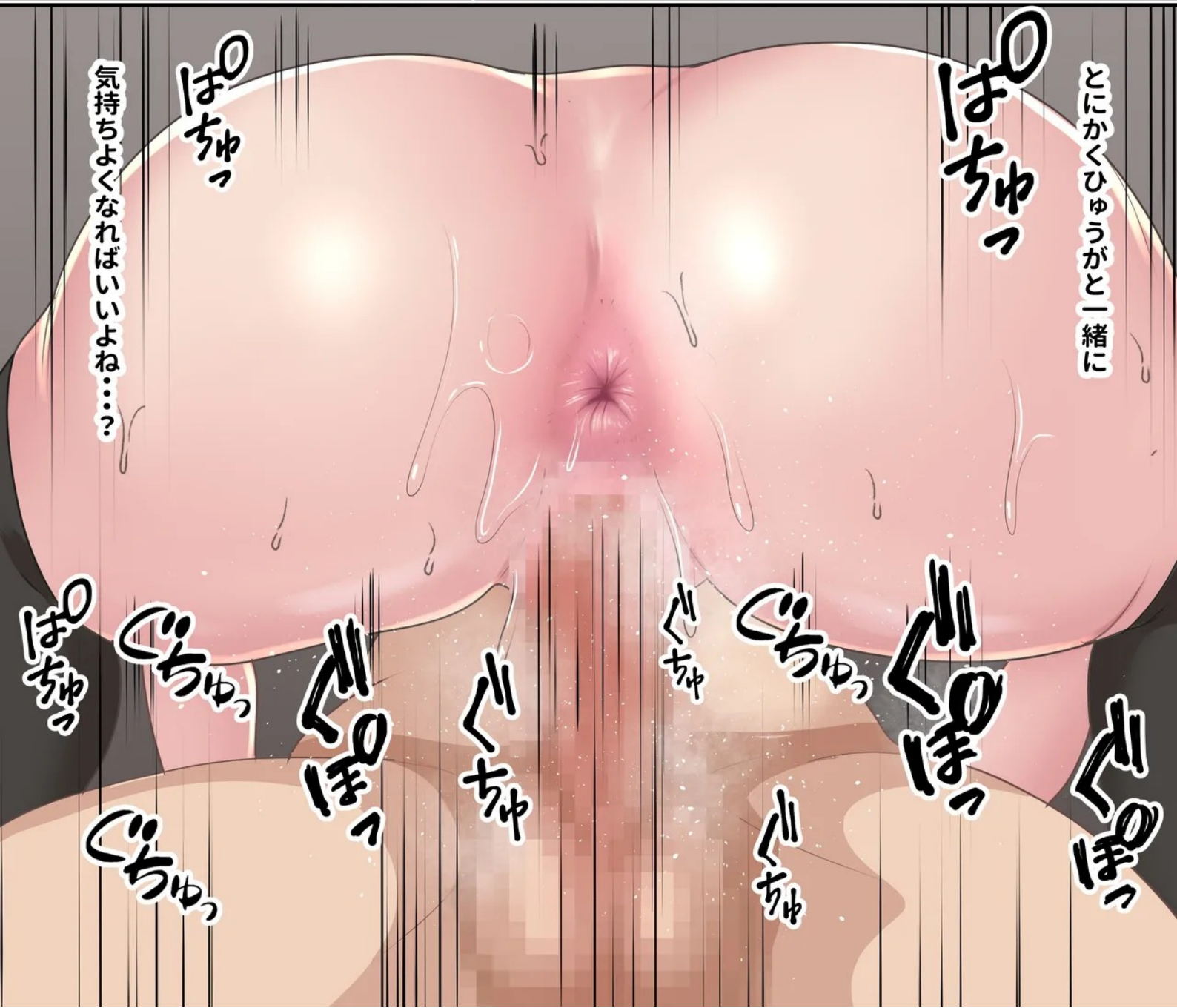
!?



騎乗位は緩急をつけて膣で男根をしごきあげるように。男性が感じている際に、腰の動きを止めて焦らすことで.....

あれ...なんだっけ...?

頭が真っ白に...



とにかくひゅうがと一緒に

気持ちよくなればいいよね...?







紫苑、馬鹿者めが。
おぬし何回絶頂した



あ……う……
すみません、10回目以降……
覚えておりません……

やはり氣をやっておったか。
紫苑、お前のは、くノ一の技とは言えん。
単に快樂とひゅうがへの感情に溺れただけじゃ。

よいか、人は絶頂の瞬間に最も隙をさらす。
相手が絶頂した瞬間に息の根を止めるためには、
自らの絶頂を抑制する必要がある。

明日からは、お前は絶頂してはならん

は、はい……
師匠……





ごめんなさいっ!!

おおー!!

びんっ♡

びんっ♡



だめえっ!!

そこ擦っちゃっ!!

はっ♡

はっ

はっ

はっ

はっ♡

ズッ

ズッ

ふっ

ズッ

ズッ



やれやれ、我慢するどころか、以前にも増して激しくイキ散らかしおって。

もう一度やり直しじゃ

どんな修行も簡単にこなしてきた紫苑が、この修業だけはなかなか合格できなかった。そんなに兄貴との交わりがすこいのだろうか？ 紫苑はそういう女だったのだろうか？

一緒に育ってきた一番身近な存在の紫苑が、日に日に遠い存在になっていく。絶望感と喪失感を感じながら、僕の二物はふんどしの中で密かに何度も射精した。

ビュル
ビュル

一ヶ月後……

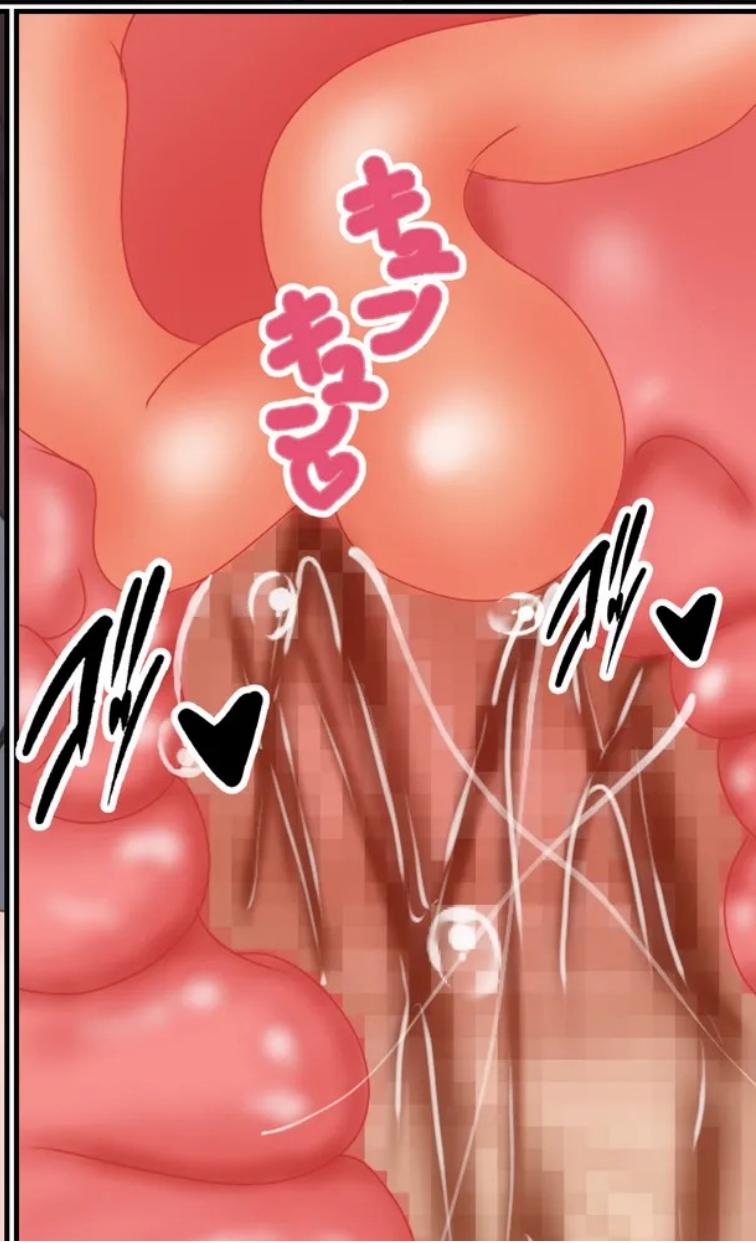


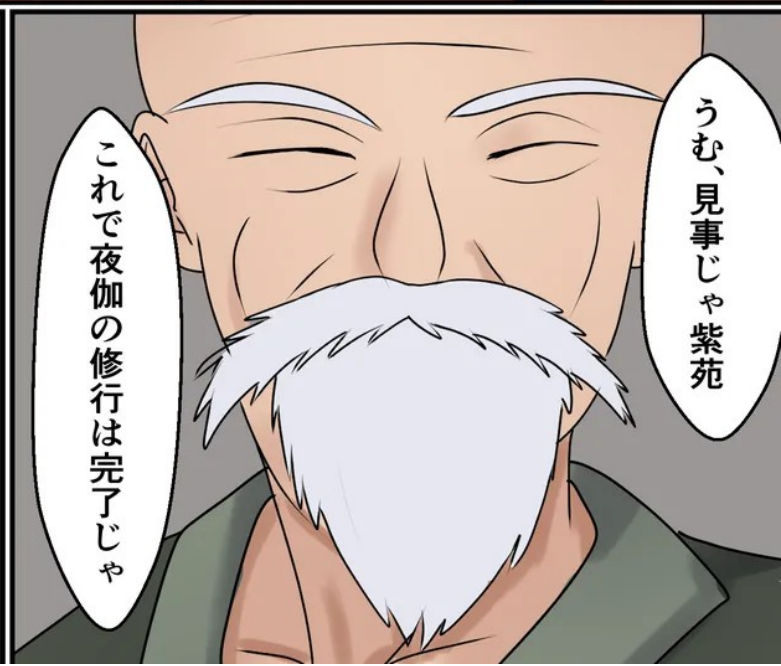
肛門がヒクヒクしてるぞ

またイッてしまうのか紫苑？

う……ああ
我慢……するう……

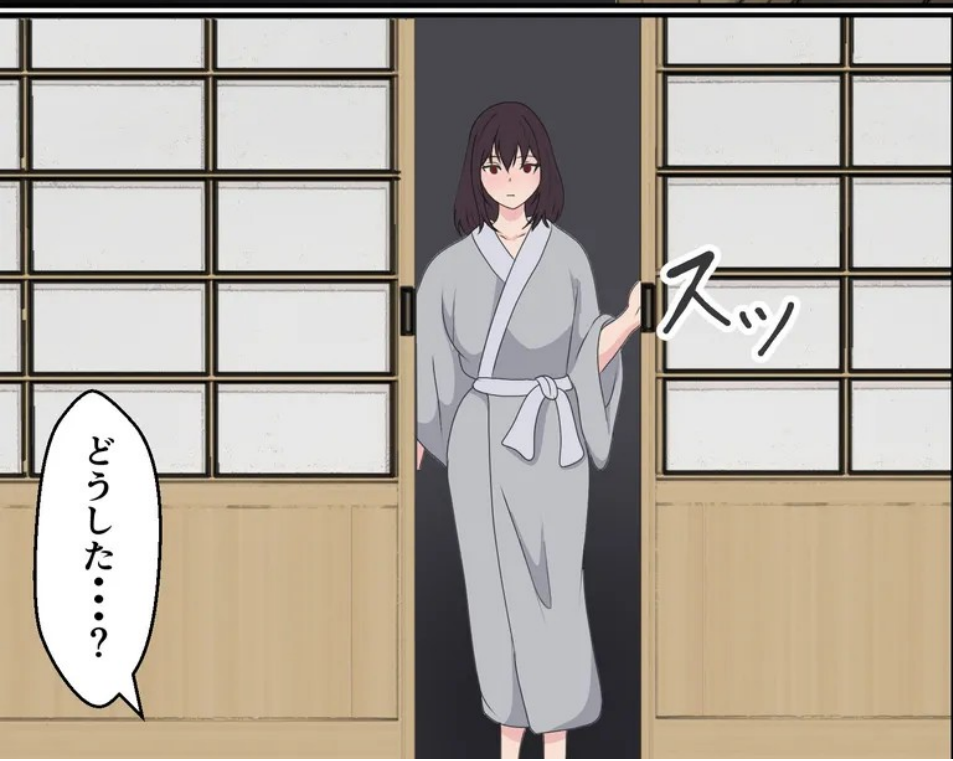


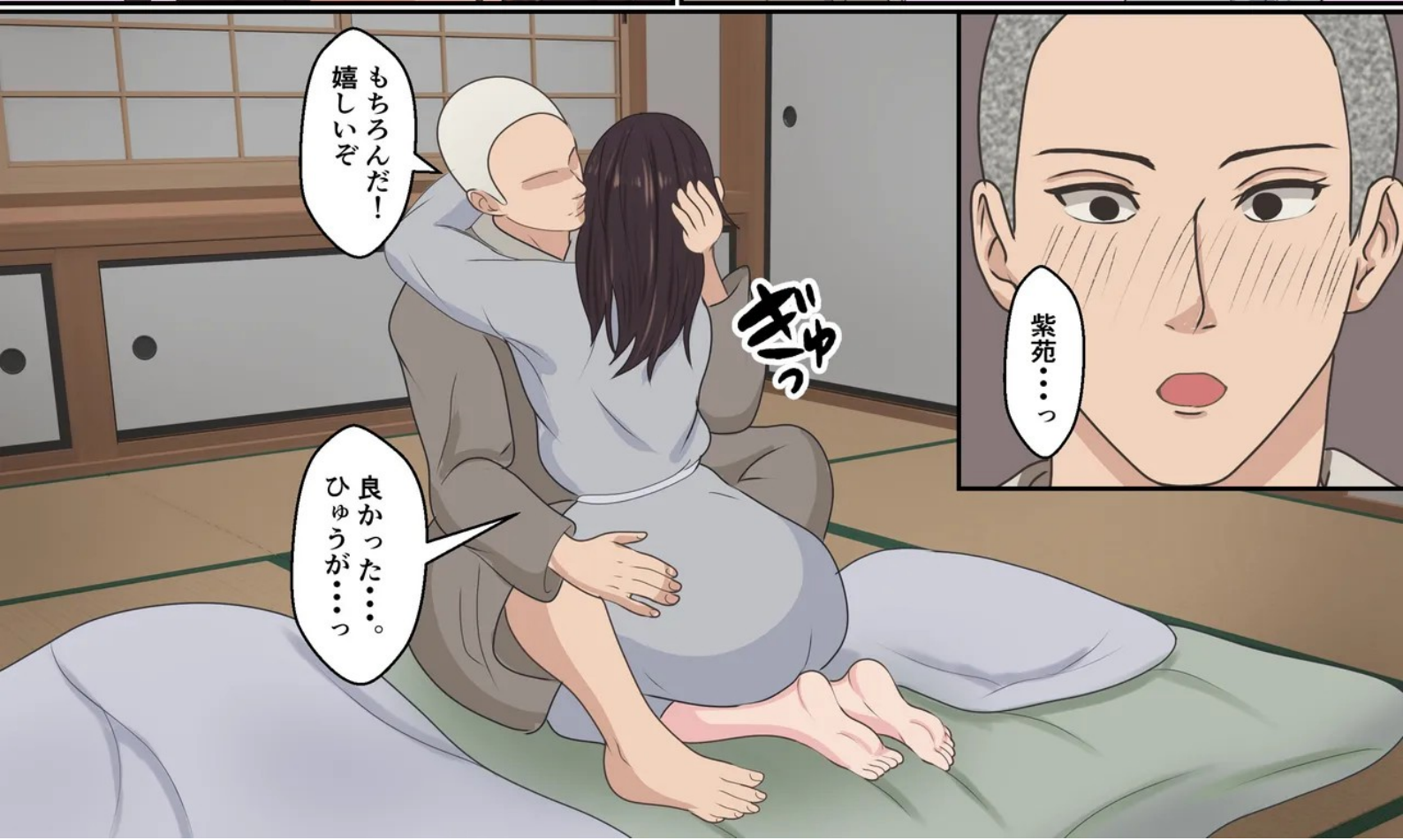
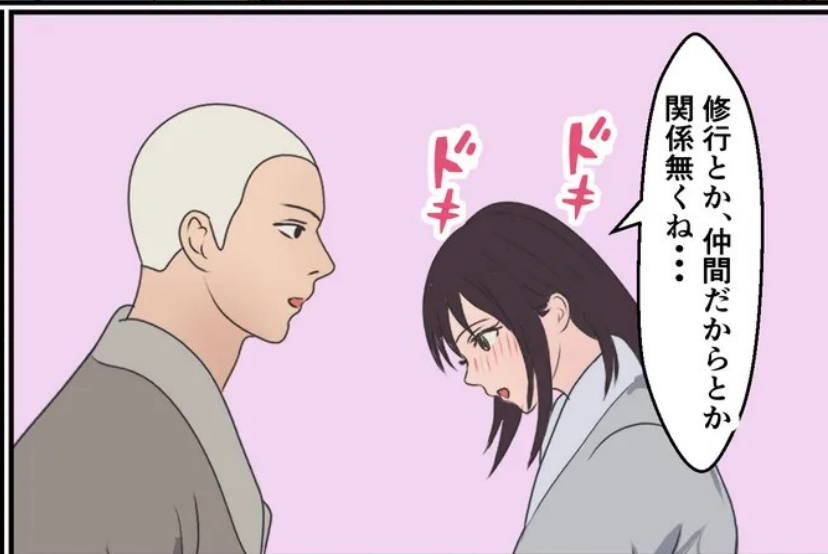
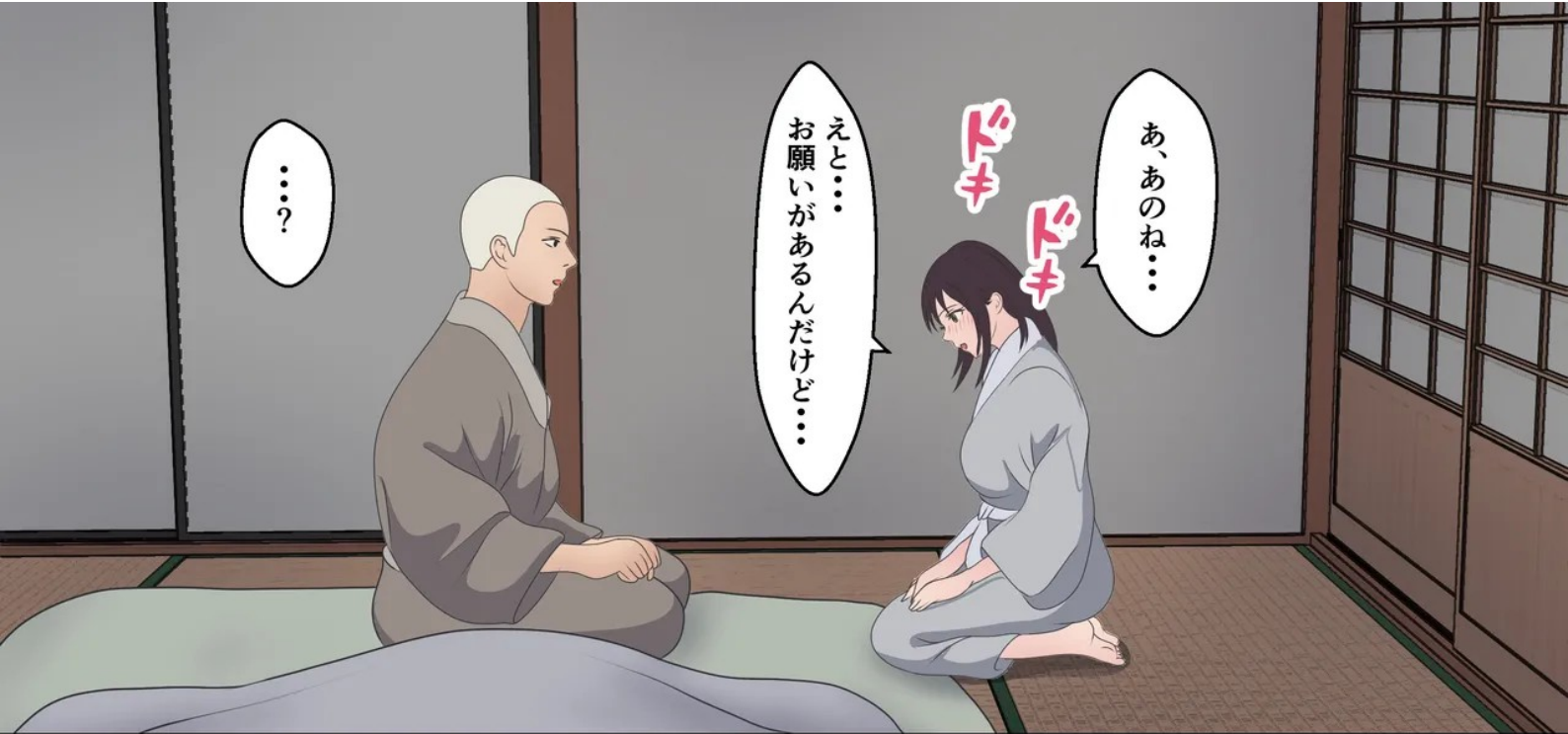




紫苑は数時間に渡る修行の中、
ついに一度も絶頂をせず、
抑制することに成功した。









ははは、そうだな。

なんだか照れるね…

へへ…
改まって二人きりだと



アタシのも…
お願い…

ぬちゅ



ひゅうがの
すごく熱くなってる

すっすっ



びんっ♡

びんっ♡



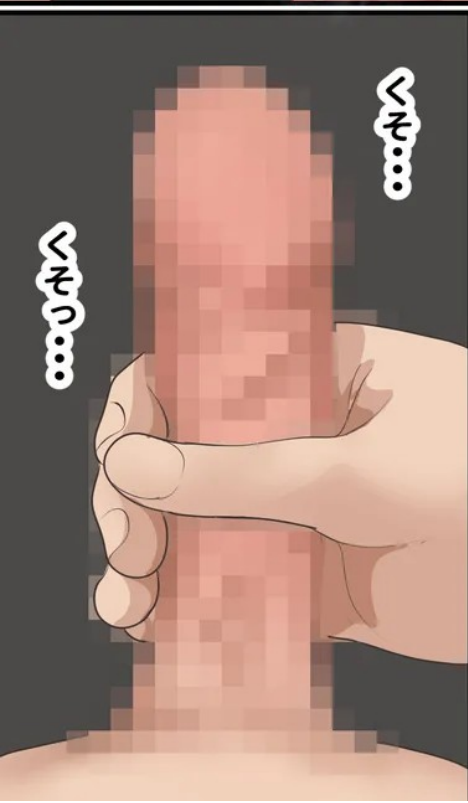
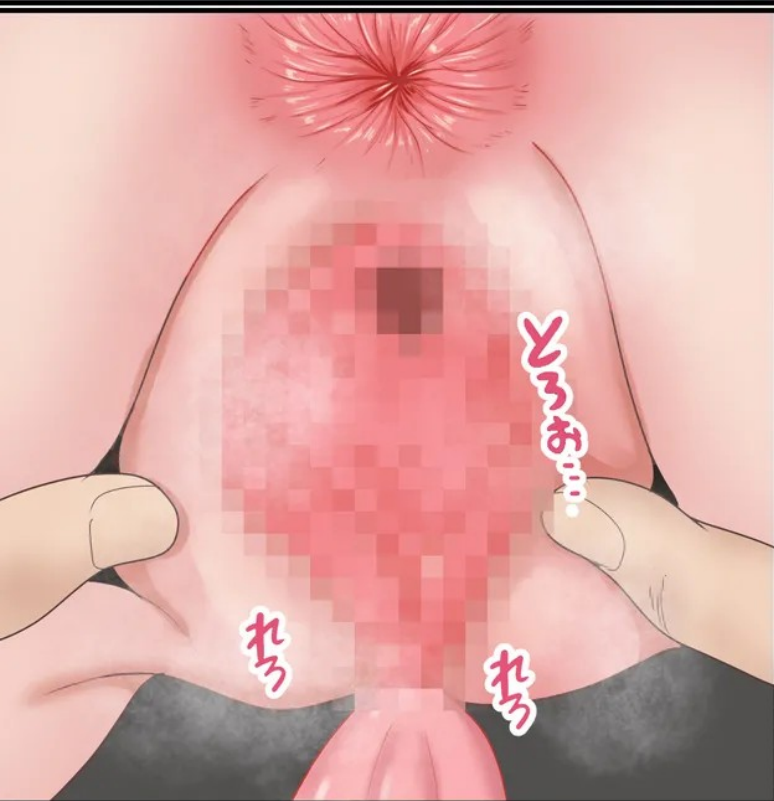
さっきすごい我慢したからな
遠慮せずに沢山イッていいぞ

ごめん…
もうイッちゃいそう

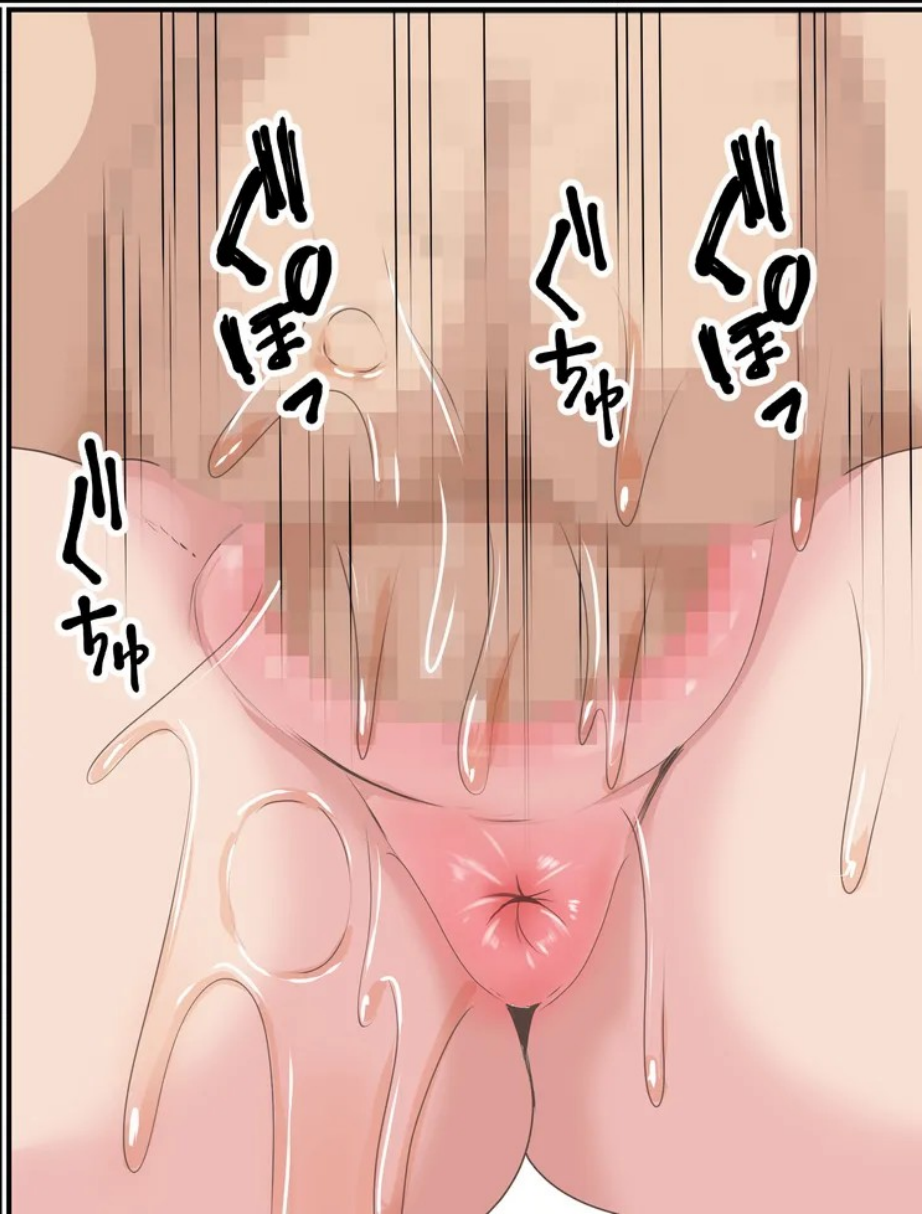
ぞんっ













あははは

びん

あはは

あはは

あはは

あはは



くのいち夜伽修行～修行相手は僕の兄でした～

筆者 サンバルキン
発行 サンバルキン
twitter @sanbalkin1